

2017 年度入学試験問題 (第 2 回)

社 会

(30 分)

【注 意】

- ① この試験の問題文・設問は、1 ページから 8 ページに印刷されています。  
問題は **1** と **2** があります。
- ② 解答は必ず「解答用紙」のきめられたわくの中にはっきり書きなさい。

1 次の文章を読み、設問に答えなさい。

長崎県に端島<sup>はしま</sup>という小さな島があるのを知っているでしょうか。明治後半から昭和の中頃にかけて( 1 )の採掘<sup>さいくつ</sup>によって栄えた島で、そこには日本の近代化を支えてきた鉱山のひとつがありました。1960年には、当時世界一の人口密度だった東京の実に9倍の人口密度を有するほど活気がありました。しかし、その頃から日本の中心的エネルギーは( 2 )へと移行し、結局1974年には端島の鉱山は廃止されて、現在は無人島となっています。

さて、この島ですが、その見た目からつけられた有名な通称があって、こちらの方がなじみがあるかもしれません。「軍艦島」と言えば、聞いた事があるという人も少なくないでしょう。2015年、この軍艦島が八幡製鉄所などとともに「明治日本の( 3 )革命遺産」として世界文化遺産に登録されたというできごとは決して小さなニュースではなかったはずだからです。ではなぜ「大きく」なったのか。このような形で日本の近代化がその価値を認められたことを喜ぶ人たちがたくさんいることは容易に想像できるでしょう。しかし、その成功が、周辺の国や民族にとっていいことばかりでなかったということも容易に想像できるのではないのでしょうか。例えば、長州藩出身の( 4 )が作った私塾<sup>しょうか せんじゅく</sup>である松下村塾もこのとき「遺産」のひとつに選ばれましたが、そこで学び、その後日本初の首相として近代化をリードした伊藤博文は、韓国の立場から見れば侵略者のリーダーであり、いっぽうで彼を暗殺した安重根は「民族の英雄」なのです。というわけで、このニュースを<sup>にがにが</sup>苦々しい思いで見聞きした人びともまたたくさんいて、それがニュースをいっそう大きなものにしたのでした。

軍艦島の採掘最盛期はちょうど第二次世界大戦の時期にあたります。そして、その時期、地中深く採掘作業にあたった鉱夫には強制的に連行された多くの朝鮮人がいたとされています。これに対して現在、( A )政府は、それは、( B )人にも適用された「国民徴用令」<sup>ちやうようれい</sup>(注\*参照)によるものだとして、当時としては合法であり、差別ではなかったという立場ですが、( C )側は「植民地出身者が強制連行されて危険な仕事を強いられた」と主張しています。というわけで、( D )メディアの間では「監獄島」<sup>かんごくとう</sup>という言い方もあるそうです。なお軍艦島で

は、中国人捕虜<sup>ほりよ</sup>などがやはり鉦夫として働かされましたが、これについては日本による強制連行・強制労働があったことが司法の場で認定されています(長崎地裁2007年3月27日)。しかし、「強制連行・強制労働だ」「いや強制ではない」という論争は、国際政治の舞台からインターネット上にいたるまで広く展開していて、そして、双方とも簡単に引き下がるようには見えません。わたしたちは、<sup>①</sup>同じ人物・同じできごとに対する評価が、それを見る立場によってまったく異なるということを知らなければならないでしょう。

注\*「国民徴用令」…徴用とは、戦争のときなどに国家が国民を強制的に動員して仕事(兵役以外)につかせること。国民徴用令は、日本政府が1938年に定めた徴用についての命令です。

問1 本文中の( 1 )～( 4 )に適切な語句を入れなさい。

問2 本文中の( A )～( D )に入る語句を語群から選んで答えなさい。なお、同じ語句を何度答えてもかまいません。

<語群> 日本 韓国 中国

問3 下線部①について。軍艦島のように、それを見る立場によって、正反対の評価になりうるであろう物または人を、問題文中からひとつ抜き出して、それについて対立する二つの評価を、それぞれ評価1、評価2として推測して記しなさい。

2 次の文章を読み、設問に答えなさい。

日本の国会は衆議院と参議院からなっています。衆議院と参議院は対等ではありません。「衆議院の優越」<sup>①</sup>といわれるように衆議院は参議院より強い権限を持っています。例えば内閣総理大臣の指名では衆議院の議決が参議院の議決に優先します。これ以外にも衆議院と参議院にはいろいろな違いがあります。被選挙権は衆議院が25歳以上なのに対し参議院は30歳以上です。任期は衆議院が4年で解散があるのに対し参議院は6年で解散がありません。ですから参議院には衆議院とは異なる独自の役割があるといわれています。

こうした参議院議員を選ぶ選挙が2016(平成28)年7月に行われました。第24回参議院議員通常選挙(以下「参議院選挙」と略します)です。今回の選挙では自由民主党など憲法改正<sup>②</sup>に積極的な政治勢力が定数の3分の2を獲得するかが注目されました。結果、無所属議員を含めて3分の2を獲得しました。今後憲法改正問題が政治の焦点<sup>しょうてん</sup>になるといわれています。

今回の選挙から選挙制度が大きく変わりました。ひとつは選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられたことです。選挙権年齢の変更は70年ぶりのことです。約240万人が新たに選挙権を獲得し、全人口にしめる有権者の比率は83%に達すると推定されています。次のページの表1にあるように、かつてはほんの一部の人しか選挙権を持っていませんでした。お金がなければ政治に参加することが認められなかったのです。しかし1928年からは納税額の規定がなくなり、さらにアジア・太平洋戦争終了直後の大きな改革<sup>③</sup>で有権者が大幅に増えました。現在では全人口の8割以上が選挙権を持つようになっています。

ふたつめは「10増10減」と呼ばれる選挙区の定数の変更が行われたことです。これは人口の多い選挙区と少ない選挙区の間格差、いわゆる「一票の格差」が5倍にまで広がり、裁判所から強く是正<sup>ぜせい</sup>を求められたことに対応するものです。5つの都道府県で定数が2増えたのに対し、3つの県では定数が2減りました。さらに今回初めて「合区」という制度が導入されました。これは隣接<sup>りんせつ</sup>する2つの県を1つの選挙区とするものです。今回は4つの県が合区の対象となり、これで定数が4減りました。この結果これまで各都道府県から最低でも2名の参議院議員が選

出されてきたやり方が変わったのです。

合区に対してはその対象となった県から強い反対の声が上がりました。実際今回の選挙では合区となった鳥取県で投票率が過去最低になるとともに、無効票が1万票を超え、「合区反対」などと書かれた票が多かったとのこと。反対の意見には先に述べたような参議院には独自の役割があるという考えが背景にあるといわれています。今回の「合区」は参議院にはなじまないというのです。これは参議院のあり方そのものに関わる問題で、今後も議論が続けられるべきだという声もあります。

[表1] 選挙権の拡大

	有権者の資格		有権者数	有権者数の 全人口に しめる比率
	納税額	年齢		
1890年	直接国税15円以上	満25歳以上	約45万人	約1.1%
1902年	直接国税10円以上	満25歳以上	約98万人	約2.2%
1920年	直接国税3円以上	満25歳以上	約307万人	約5.5%
1928年	規定なし	満25歳以上	約1,241万人	約20.0%
1946年	規定なし	満20歳以上	約3,688万人	約48.7%
2014年	規定なし	満20歳以上	約1億396万人	約81.8%

注：有権者数と全人口数は衆議院議員総選挙実施時点のもの

問1 下線部①の「衆議院の優越」について述べた文章のうち正しいものを以下のア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 内閣不信任決議案は衆参両院で審議されなければならない。
- イ 予算はさきに衆議院に提出しなければならない。
- ウ 条約の承認については最終的に衆議院の議決が国会の議決となる。
- エ 衆議院と参議院の議決が異なったときは、衆議院の議決がただちに国会の議決となる。
- オ 弾劾裁判所は衆議院にのみ設けられている。

問2 下線部②について。次の文章は、憲法改正の手続きを定めた日本国憲法第96条の条文です。(ア)～(ウ)に適当な語句を、下の語群から選んで答えなさい。

「この憲法の改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会が、これを(ア)し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の(イ)又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その(ウ)の賛成を必要とする。」

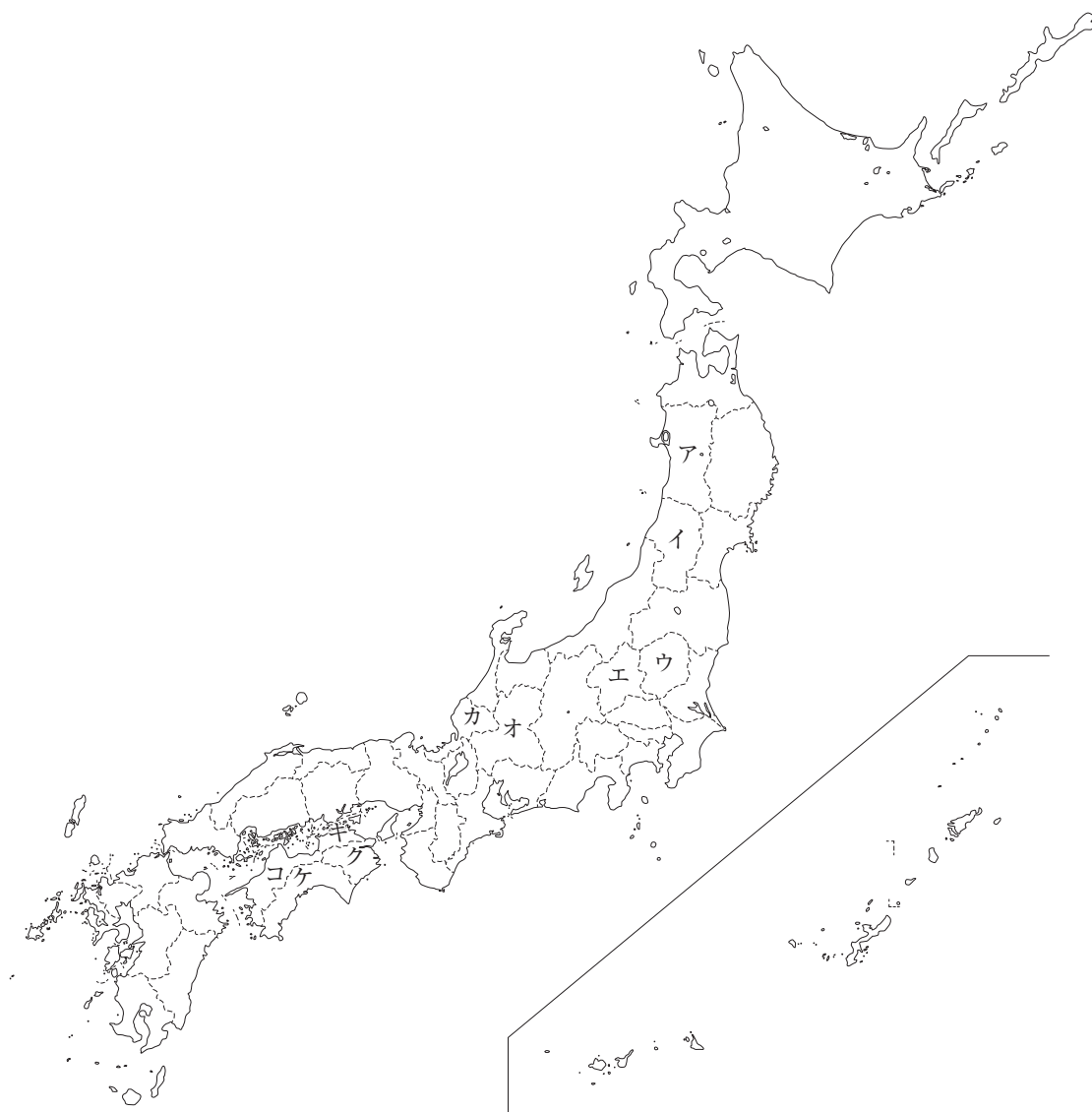
<語群>

提案 発議 提議 国民投票 国民審査 国勢調査 過半数 半数 多数

問3 下線部③の「大きな改革」は年齢の引き下げともうひとつあります。もうひとつの改革を答えなさい。

問4 4ページの[表1]のなかの全人口にしめる有権者の比率をみると、1946年と2014年には大きな違いがあります。その背景には日本の年齢別の人口に大きな変化があるといわれています。有権者の資格に変化がないのになぜ違いが生まれたのでしょうか。理由を考えて答えなさい。

問5 今回合区の対象となったのは鳥取県と島根県のほかにもう2県あります。その県名を答え、位置を地図の中の記号で答えなさい。



問6 参議院議員選挙では、議員の定数と改選数(1回の選挙で選出される議員の数)に違いがあります。例えば東京選挙区の場合、定数は12で改選数は6です。なぜでしょうか。その理由を答えなさい。

問7 [資料1]・[資料2]から次の問いに答えなさい。

(1) [資料1]は今回鳥根県と合区された鳥取県の町村会と町村議会議長会が合区に反対して提出した緊急要請ようせいの一部です。資料からもっとも重要と思われる反対の理由を1つ答えなさい。

(2) [資料2]は日本国憲法第43条の一部です。憲法で期待される国会議員の役割と、[資料1]で国会議員、特に選挙区から選出された参議院議員に期待される役割の違いを答えなさい。



[資料1]

現行の参議院選挙制度は、幾多の議論を経て決定・定着した合理的なものであり、県民の意思を国政に反映するために県民の代表を選出する制度として、地域社会の発展に大きく寄与している。

また、地方が有する自然環境保護や食糧供給等を総合的に考慮する必要があるが、人口の少ない県が、様々な課題を抱えつつも、貴重な国土を守っていることを忘れてはならない。

未だに各県独自の課題が多く存在し、各町村としても地方創生に本格的に取り組もうとしている状況の中で、むしろ都道府県単位の選挙区制度は国と地方が一緒に取り組みを行う上で重要なものとなっている。

このような中で、合区案は、参議院議員が選出されない県が生じることから、地方の声が国政に届きにくくなり、地方切り捨てにつながり、ひいては、国全体の衰退を招くものである。

さらに、地域の代表を送り出すことができないことで、地域の特性等を活かした施策や対応が取られなくなることや、地域の実情に応じた施策に目を向けることが少なくなる恐れがあり、国・地方を通じて達成されるべき国土の均衡ある発展に支障が生じかねない。

[資料2]

両議院は、全国民を代表する選挙された議員でこれを組織する。

